

活動



2022（令和4）年7月28日

福山市立日吉台小学校

6年学年通信

No.10

# 1学期を振り返って

今週で1学期も終わります。この1学期の間、一つ一つの行事や活動にめあてをもって取り組んできました。その活動は、一人一人が成長していくきっかけとなりました。計画を立て、取組が成功した事。計画通りに進まず失敗してしまった事。そのすべてを、次へのステップにつなげていくことができていました。

1学期の自分を振り返り、できたことはこれからも継続し、できなかったことはこれからどのように改善していけばよいか考え、2学期につなげていってほしいと思います。

子どもたちの頑張りについては、個人懇談の時にもお話しますが、お家でも聞いてみてください。また、頑張ったことや成長したことについては、しっかりとほめてあげて頂きたいと思います。よろしく願います。

次回の通信でも、引き続き、1学期に頑張ったことの作文を載せます。楽しみにしててください。

1学期を振り返って

中川 花鳳

私が1学期に頑張ったことは、自分から積極的に考動したこと。自分の考えを友達に伝えようと進んで発表したり、異学年遠足の実行委員や会社活動が活発になるように会社活動確認委員になったりしました。自分から考動すること、これは、周りの人のためにもなるし、自分のためにもなるということが実感できました。だから、これからも続けていきたいです。

2学期の目標は、二つあります。

一つ目は、「男女関係なく、仲良く生活し人間関係を深めること」です。なぜかというと、やはり女子は女子、男子は男子で活動してしまうという傾向があります。だから、その壁を無くし、みんながみんなと活動することができるようになりたいです。

二つ目は、「声をしっかり出すこと」です。1学期、一人一人がちゃんと声を出せておらず、一部の人が声を出してました。だから、「恥ずかしい。」「嫌だ。」「などの考えを捨てて、しっかり声を出して反応していきたいです。」

1学期を振り返って

高山 琴世

私が1学期に頑張ったことは三つあります。一つ目は、あいさつです。相手に聞こえる声・笑顔であいさつし、会釈もすることを意識しました。意識することで、だれにでもあいさつができるようになりました。あいさつができるようになると、話しかけることができる人が多くなりました。だから、あいさつをすることは大切だと思いました。

二つ目は、一日に一回以上発表する事です。五年生の時は、自分の考えに自信がなかったり、恥ずかしかったりして発表することがありませんでした。しかし、六年生になって、人任せにせず、自分ががんばろうと思いました。すると、人前で発表することは、思ったよりも簡単にできることがわかりました。友達に、自分の考えを伝えると自分の考えていることが共有でき、学びも深まります。だから、発表すると良いことがたくさんあるとわかりました。

三つ目は、あたり前のことをあたり前にする事です。あたり前のことは、「帽子をちゃんとかぶる。」「ネームをつける。」「などです。しかし、このあたり前のこと、今まではできていませんでした。でも、1学期の間に行えるようになりました。

このように、1学期を通してできなかったことが出来るようになりました。だから、2学期も、もっとできることを増やしていきたいです。